

記 載 例

(優先順位)
/

<p>主となる区分及び 関連する区分を必ず記載してください</p>		申請者名	花のあふれる〇〇地域会
事業名	〇〇地域の花の潤い実践事業		
	<p>中期総合計画に掲げる施策の柱及び施策区分を任意で記載してください</p>		
事業区分	主となる区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業	
	関連する区分	(6) ア 特色ある観光地づくり	
中期総合 計画区分 (※)	主となる区分	(※) 107 美しく魅力的な景観づくり	
	関連する区分	(※) 202 観光立県「長野」の再興	
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)		
実施箇所	〇〇郡〇〇村 〇〇地区及び□□地区		
実施期間	事業開始予定年月日	平成 24 年	6 月 20 日
	事業終了予定年月日	平成 25 年	3 月 10 日
	<p>※複数年度の事業であっても平成 25 年 3 月までとしてください。</p>		
事業概要	<p>①事業目的 (事業を行う背景・課題・必要性を記載)</p> <p>〇〇村の〇〇地区と□□地区は、景勝地の〇〇があり観光客も多いことから、景勝地の周辺環境の向上が必要となっていた。</p> <p>このため、地域住民が協働で、花いっぱいのみちづくりに取り組み、花の潤いのある地域を築き、住民のこころの潤いと景勝地としての魅力を高める。</p> <p>また、複数地区の協働により実践することにより、地区を越えた絆を築き、地域への愛着や誇りを高める。</p> <p>なお、事業実施にあたっては、次代を担う若年層へのアプローチを強く意識し、日頃から地域活動に理解のある〇〇小学校及び△△中学校との連携を図っていくこととする。</p>		
	<p>②事業内容 (モデル的で発展性のある事業である理由についても記載) (実施の時期、場所、規模、方法等について具体的に記載)</p> <p>1 花いっぱい実践活動</p> <p>景勝地の魅力を高めるため、〇〇地区及び□□地区住民により村道○号線沿いに四季折々の花の植栽を行い、あわせて植栽管理のため乗用草刈機を購入する。</p> <p>時 期 平成 24 年〇月〇日～〇月〇日 (スケジュールは別紙のとおり)</p> <p>場 所 〇〇村〇〇地区・□□地区 約〇〇m (別添位置図のとおり)</p> <p>参加予定者 延べ〇〇〇人 (うち、小・中学生〇〇人を含む)</p> <p>2 「花いっぱいのみちづくりシンポジウム」の開催</p> <p>地域の取組の発表と実践者の意見交換を行い、住民が地域のまちづくりを考える機会を設ける。</p> <p>開催時期 平成 24 年〇月〇日</p> <p>会 場 〇〇村□□会館</p> <p>講 師 〇〇〇〇氏、□□□□氏、△△△△氏</p> <p>参加予定者 〇〇村民 約〇〇名</p>		

その他 入場無料（〇〇財団助成事業）
終了後参加者交流会を予定（会費 2,000 円）

○モデル的で発展性のある事業である理由

地域住民自らが実践し、まちづくりに参画する喜びを実感することにより地域に愛着を持つとともに、シンポジウムの開催を通じて「花によるまちづくり」の先進事例等に触れることで、住民意識の更なる向上が期待される点。

③事業効果（可能な限り数値化すること）

（①の事業目的に対応した課題がどのように解消されるか記載）

- ・花によるまちづくり実践者の増加 : 目標年度H24 対H23 比 30%増
- ・〇〇地区の観光客入り込み数の増加 : 目標年度H25 対H23 比 20%増

、 複数年度にわたる計画の場合、各年度それぞれの実施内容・効果がわかるように記載していただくか、もしくは全体計画を示す資料を添付してください。

※中期総合計画区分欄の記載は、任意とします。

記 載 例

◆全体の事業費

金 額	うち支援金対象事業費
1,300,000 円	1,000,000 円

◆支援金要望額

金 額
900,000 円

セルの色が同じ部分は同じ金額になるように確認してください。

◆実施内容別

○ソフト事業分

区分	内容	積算（説明）	事業費	うち支援金対象事業費	支援金要望額
花いっぱい実践活動	苗代	@〇〇円×〇個×〇回=〇〇円	500,000 円	500,000 円	500,000 円
	肥料代	@〇〇円×〇個=〇〇円			
シンポジウム	講師謝金	100 千円×3 人	300,000 円	200,000 円	200,000 円
	参加者交流会 会食代	2,000 円×100 人	200,000 円	0 円	0 円
合 計			1,000,000 円	700,000 円	700,000 円

※支援金要望額合計欄は千円未満切り捨てとする。

特定財源を控除する内容が未定の場合は、暫定的に振り分けてください。
（今回は講師謝金 300 千円から〇〇財団からの助成金 100 千円を控除）

○ハード事業分

区分	内容	積算（説明）	事業費	うち支援金対象事業費	支援金要望額
花いっぱい実践活動	乗用草刈機購入	〇〇社製 @300 千円×1 台=300 千円	300,000 円	300,000 円	200,000 円
合 計			300,000 円	300,000 円	200,000 円

※支援金要望額合計欄は千円未満切り捨てとする。

◆財源内訳別

財源内訳		事業費	うち支援金 要望額
自己資金		(A) 1,000,000 円	900,000 円
特定財源	説明		
地方債		円	
分担金・負担金・寄付金	参加者交流会負担金	200,000 円	
事業収入		円	
助成金	〇〇財団より	100,000 円	
小 計		(B) 300,000 円	
合 計		(A+B) 1,300,000 円	900,000 円

(添付書類)

- 1 事業計画図書 (位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 公共的団体等の規約 (会則)
- 3 予算書
- 4 その他地方事務所長が必要と認める書類

※事業内容、事業費内訳等については別紙 (様式任意) 添付での対応も可